

2024（令和6）年度 一宮市優良工事表彰



(表彰式)

日時 2024年8月6日（火）午後1時30分～

場所 一宮市役所本庁舎14階 1401大会議室

👑 2024（令和6）年度 一宮市優良工事表彰一覧表

（表彰対象年度：令和5年度完成工事）

【計3表彰】

施工業者名（敬称略） 《受賞回数》	工事名	工事担当課
株式会社イチテック 《10》	市道J920号線橋梁新設（下部）工事	まちづくり部区画整理課
大精建設株式会社 《初》	黒田児童館改修工事（週休2日）	建築部公共建築課
昭和土建株式会社 《8》	木曽川町外割田北乙五郎地内ほか 配水管改良工事（週休2日）	上下水道部上水道整備課



2024（令和6）年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 株式会社イチテック
【工事名】 市道J920号線橋梁新設（下部）工事
【工事場所】 一宮市丹陽町外崎地内
【工事内容】 橋梁（長さ26.6m）の橋台の新設

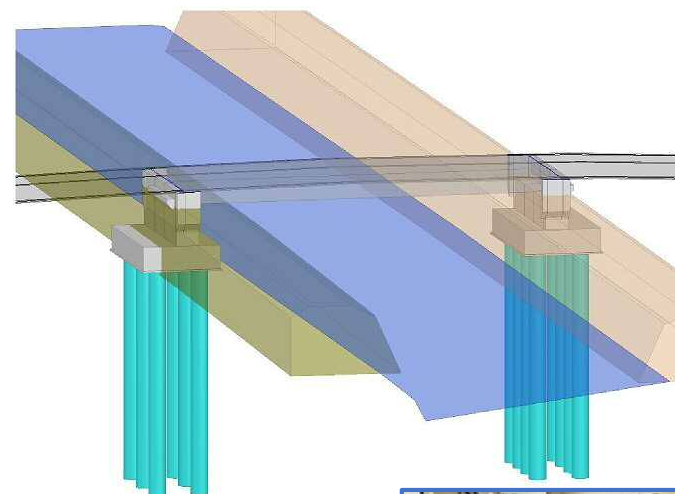
【評価】

完成イメージを3次元点群モデルで作成することで、平面図ではわかりにくい堤防との取り付け内容などが視覚的かつ事前に確認することができた。これにより、下請業者との施工手順の確認や作業員の安全訓練などに活用できたため事故を未然に防ぐことができた。また、若手職員の教育資料として活用できたため、経験の浅い職員でも現場代理人の補佐として従事することができた。

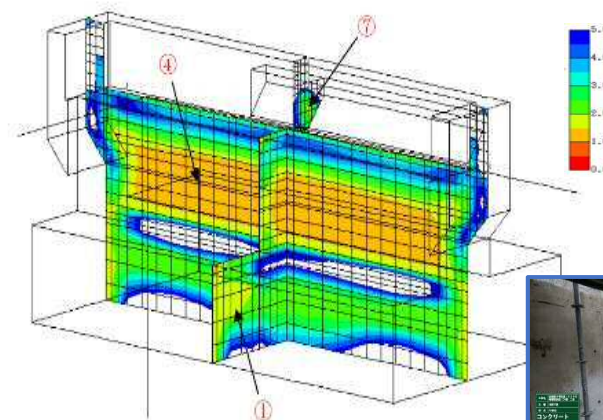
コンクリート構造物のひび割れ対策として、橋台の温度応力解析結果に基づくひび割れ誘発目地の設置及び表面の乾燥収縮低減剤の塗布により、ひび割れを抑えることができた。

建設キャリアアップシステム（CCUS）を活用するにあたり、国の方針に基づき、市の運用に先行して本システムを利用した。

【工事担当課】 まちづくり部区画整理課



3次元点群モデルの活用



コンクリート構造物のひび割れ対策



2024（令和6）年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】大精建設株式会社
 【工事名】黒田児童館改修工事（週休2日）
 【工事場所】一宮市木曾川町黒田字城西27番地4
 【工事内容】内部改修、外壁改修、屋根防水、外構工事

【評価】

本工事の内部改修工事においては、鉄筋コンクリートの壁や床を解体する作業が多かったため、騒音対策として防音パネルを設置することとし、近隣住民の生活環境に配慮した。

隣接する児童遊園の遊具に富士山をモチーフにした遊具があり、経年により劣化していたため、塗装の塗替えを行った。塗替えに際しては、今後も愛着をもって大切に利用してもらうことと、ものづくりの楽しさを知ってもらうことを目的として、先生と児童と一緒に色決めを行ったことが、近隣環境のイメージアップにつながった。

【工事担当課】建築部公共建築課



児童館との協働による近隣環境のイメージアップ



遊具の塗装完了



2024（令和6）年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

- 【施工業者】 昭和土建株式会社
【工事名】 木曽川町外割田北乙五郎地内ほか
配水管改良工事（週休2日）
【工事場所】 一宮市木曽川町外割田字北乙五郎地内
ほか
【工事内容】 水道管布設工事

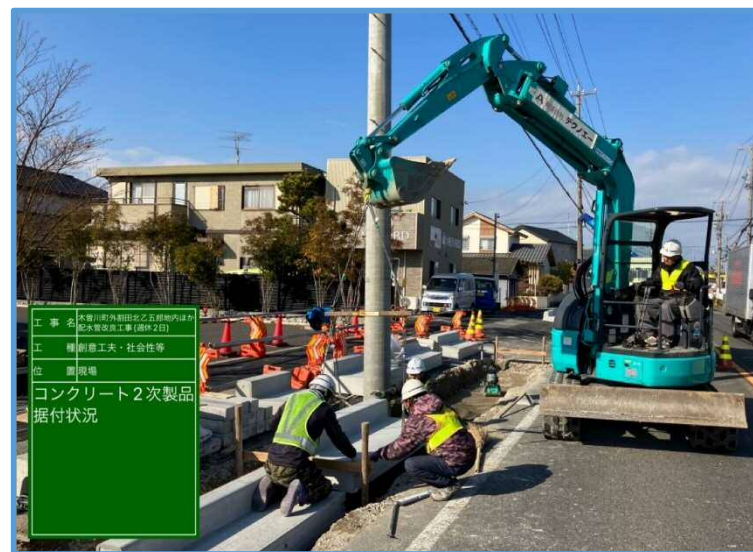
【評価】

水道管布設時に支障となる既存の街渠、柵をすべて撤去し、現場打ちコンクリートにおいて復旧を行う設計としていたところ、すべてコンクリート2次製品に代替することにより、歩道乗入店舗や住民への交通影響を最小限に抑え、且つ品質向上に寄与した。また大幅な工期短縮にもつながった。

請負者による住民への積極的な声掛けのみならず、緻密且つ迅速な沿道住民対応により、良好な関係を構築し工事を無事に完了することができた。地元調整に関するすべての対応が同種工事の模範となるものであった。

安全教育及び安全訓練時に、VR映像による、建設現場における事故の疑似体験を実施し、作業員への安全意識の向上に努めた。

【工事担当課】 上下水道部上水道整備課



コンクリート2次製品への代替え

